Twinkle 東京女子医科大学学術リポジトリ
Tokyo Women's Medical University - Information & Knowledge Database
https://twinkle.repo.nii.ac.jp

Relationship between serum fibroblast growth factor-23 level and mortality in chronic hemodialysis patients.

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2016-01-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 清水, 比美子 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10470/31327

様式（6）

学　位　審　査

学　位　番　号	乙 第 2885 号	氏　　名	清水　比美子
審　査　委　員　会	主　査　教　授	市原　淳弘	

論文審査の要旨（400 字以内）

維持血液透析患者に発症する心血管イベントの予測因子を探求した研究論文である。女性患者の血清 FGF-23 が、心血管イベントの発生と有意に相関することが明らかにされた。血清 FGF-23 は、慢性腎不全で増加する高 P 血症や高 PTH 血症を是正する代償因子であると同時に、遺伝子改変マウスを用いた過去の研究では直接の心障害作用も想起されている。したがって、本研究成果のみでは、FGF-23 と心血管イベントとの因果関係を明らかにできない。また、相関関係が女性にのみ認められる理由についても不明だが、女性対象者の平均年齢は 63 歳であり、閉経女性が多く含まれていたことを想定するに、骨粗鬆症の存在が、骨の線維芽細胞増殖因子である FGF-23 の作用に何らかの影響を与えた可能性が考察される。単施設における対象者数の多くない研究であり結果の解釈には限界があるが、明確な仮説を基に適切な方法で行われ十分な考察が成されている。

本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に学務部医学部大学院課へご提出下さい。（本学学会雑誌に公表）[学校教育法学位規則第 8 条]